

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.3	【5:特に優れている】 全ての科目(講義、オムニバス、演習等)を含め60コマ以上を担当した 【4:水準を上回っている】 全ての科目を含め45コマ以上を担当した 【3:水準に達している】 全ての科目を含め20コマ以上を担当した 【2:改善の余地がある】 全ての科目を含め8コマ以上を担当した 【1:問題があり改善を要する】 すべての科目の合計が8コマ未満であった
				【5:特に優れている】 全ての科目(演習・指導を含む)で60コマ以上を担当した 【4:水準を上回っている】 全ての科目で45コマ以上を担当した 【3:水準に達している】 全ての科目で30コマ以上を担当した 【2:改善の余地がある】 全ての科目で15コマ以上を担当した 【1:問題があり改善を要する】 担当をしていない
				【5:特に優れている】 3人以上の指導を十分行い、全員優以上で少なくとも1人以上が秀である 【4:水準を上回っている】 3人以上の指導を行った 【3:水準に達している】 1人以上の指導を行った 【2:改善の余地がある】 1人以上の指導を行ったが平均成績が可以下であった 【1:問題があり改善を要する】 卒業研究の学生の指導をしていない
	教育	博士課程前期研究指導状況	0.2	【5:特に優れている】 1学年あたり4人以上の指導を行っている 【4:水準を上回っている】 1学年あたり3人以上の指導を行っている 【3:水準に達している】 1学年あたり1人以上の指導を行っている 【2:改善の余地がある】 1学年あたり0.5人以上の指導を行っている 【1:問題があり改善を要する】 博士課程前期の学生の指導をしていない。
				【5:特に優れている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に5名以上の学生の指導(主査)をしている。 【4:水準を上回っている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に2名以上の学生の指導(主査)をしている。
				【3:水準に達している】 現時点で1人以上の学生を指導している。または、過去5年間に1名以上の学生の指導(主査)をしている。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に指導実績がある 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に学生の指導実績がない
				【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。 【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。 【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		その他の教育活動		【5:特に優れている】 その他の教育活動で顕著な業績を上げた 【4:水準を上回っている】 その他の教育活動で優れた業績を上げた 【3:水準に達している】 その他の教育活動で一定の業績がある 【2:改善の余地がある】 その他の教育活動の貢献が少ない 【1:問題があり改善を要する】 その他の教育活動の貢献がない

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授		学術雑誌等の論文公表の状況	0.8	<p>【5:特に優れている】 査読付き論文(難易度の高い査読付き国際会議やシンポジウム, レター等を含む 以下同じ)が当該年度で8本以上または過去5年以内に40編以上が掲載された</p> <p>【4:水準を上回っている】 査読付き論文が当該年度で4編以上または過去5年以内に20編以上が掲載された</p> <p>【3:水準に達している】 査読付き論文が当該年度で1編以上または過去5年以内に5編以上が掲載された</p> <p>【2:改善の余地がある】 査読付き論文の当該年度の採録がないが過去5年以内で3編以上が掲載されている</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 2を満たさない</p>
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0	<p>【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		解説、総説等の公表状況	0	<p>【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
研究		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		特許出願状況	0	<p>【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		学術賞等の受賞の状況	0	<p>【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授		学会発表、講演等の状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
研究		科学研究費の申請、獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 現在2件以上が採択されており過去5年の平均獲得数が1.5以上 【4:水準を上回っている】 現在、1件以上が採択されている 【3:水準に達している】 当該年度で1件以上の申請をしておりかつ過去5年に1件以上採択されている 【2:改善の余地がある】 当該年度で1件以上の申請をしているが、過去5年間の採択実績がない 【1:問題があり改善を要する】 当該年度の申請も、過去5年間の採択実績もない
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 3年平均または当該年度に年間合計平均8000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む) 【4:水準を上回っている】 3年平均または当該年度に合計平均2000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む) 【3:水準に達している】 3年平均または当該年度に合計平均200万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む) 【2:改善の余地がある】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)として200万未満未満の獲得実績がある 【1:問題があり改善を要する】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)の獲得実績はない
		その他の研究活動	0.5	【5:特に優れている】 極めて重要な成果があった 【4:水準を上回っている】 重要な成果があった 【3:水準に達している】 成果があった 【2:改善の余地がある】 成果はわずかだった 【1:問題があり改善を要する】 成果はない

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授		国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
社会貢献		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授		地域連携活動の状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>実績のある場合は「他の社会貢献活動」で評価する</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
	社会貢献	その他の社会貢献活動	0.5	<p>【5:特に優れている】</p> <p>極めて重要な成果があった</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>重要な成果があった</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>成果があった</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>成果はわずかだった</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>成果はない</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウェイト	評価基準
電子情報システム 教授・准教授		学内の管理運営組織での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 ユニット代表、EP代表等の職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 学部:入試・広報委員、教務・厚生委員、 大学院:入試・留学生委員、教務・図書委員 などの職責を果たしている。 【3:水準に達している】 上記以外の学内委員の職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 学内の管理運営業務を担当していない。 【1:問題があり改善を要する】 5年以上、学内の管理運営業務を担当していない。
				【5:特に優れている】 学部入試出題者レベル以上の職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 大学院入試出題者レベルの職責を果たしている。 【3:水準に達している】 2回以上の試験監督または採点業務に関わっている 【2:改善の余地がある】 試験監督または採点業務に1回だけ関わっている。 【1:問題があり改善を要する】 入試業務において過失を犯す。 入試業務を正当な理由なく拒否する。
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】